

【注意事項】

1. 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 地理歴史，公民から2出題科目を選択する場合の選択方法については次のとおりです。
 - ・『公共・倫理』と『公共・政経』の組み合わせを選択することはできません。
 - ・『地総・歴総・公共』を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組み合わせを選択して受験することはできません。
 - (例：『地総・歴総・公共』で「歴史総合」，「公共」を選択解答した場合，『地総・歴総・公共』と『歴総・日探』の組み合わせで受験することはできません。)
- (2) 『基礎2科目』は，『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』のうち2出題範囲の選択を表します。
- (3) 理科から2出題科目を選択する場合の選択方法については次のとおりです。
 - ・本学では，『基礎2科目』を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組み合わせを選択して利用することはできません。
 - (例：『基礎2科目』で「物理基礎」，「化学基礎」を選択解答した場合，『基礎2科目』と『物理』の組み合わせで理科2科目の成績を利用することはできません。)
- (4) 経済学部の大学入学共通テストの利用教科・科目は，「A方式」又は「B方式」により行います。

2. 配点について

- (1) 「地理歴史，公民」及び「理科」において，2科目受験した場合の1科目利用には，第1解答科目の成績を用います。
- (2) 別表2-1内の*は，選択教科を示し，4出題科目受験した場合は，「地理歴史，公民の第1解答科目」，「理科の第1解答科目」及び「地理歴史，公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
- (3) 経済学部の#は，選択教科を示し，2教科以上受験した場合は，「地理歴史，公民の第1解答科目」，「数学」，「情報」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
- (4) 大学入学共通テストの外国語の「英語」の配点には，リスニングの成績を含み，その利用方法については次のとおりとします。
 - ・リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）を学部ごとに次の表の値をかけて換算し，さらに各学部で利用する配点に換算します。

学 部	リーディング（100点）	リスニング（100点）
教 育 学 部	1	1
経 済 学 部	2	1
データサイエンス学部	4	1

- ・リスニングを免除された者は，リーディング（100点）を200点満点に換算し，さらに各学部で利用する配点に換算します。
 - ・「英語」以外を選択した場合は，筆記（200点満点）の成績を各学部で利用する配点に換算します。
- (5) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の配点は，「A方式」又は「B方式」により行います。

3. 個別学力検査等の出題範囲及び出題方法等について

(1) 教育学部

- 国 語 現代の国語・言語文化から出題します。
- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル，平面上の曲線と複素数平面）から出題します。ただし，数学Ⅲ，数学B（統計的な推測）及び数学C（平面上の曲線と複素数平面）からの出題は，その他の範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外 国 語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 実技検査 音楽実技，美術実技，体育実技を実施します（「前期日程」のみ，17頁の別表3参照）。

(2) 経済学部

- 国 語 現代の国語・言語文化から出題します。ただし，古文及び漢文は課しません。
- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル）から出題します。ただし，数学B（統計的な推測）から出題する場合は，その他の範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外 国 語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

(3) データサイエンス学部

- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル，平面上の曲線と複素数平面）から出題します。ただし，数学Ⅲ，数学B（統計的な推測）及び数学C（平面上の曲線と複素数平面）からの出題は，その他の範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外 国 語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

4. その他

- (1) 教育学部の「前期日程」の個別学力検査等の教科等は，受験型に応じて「外国語・国語」，「外国語・数学」，「外国語・実技検査」又は「外国語・面接」の組み合わせにより行います。各受験型間の複数志願はできません。「後期日程」では，「小論文」を課します。
- (2) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の教科は，受験型に応じて「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。
- (3) データサイエンス学部の「後期日程」の個別学力検査等の教科等は，受験型に応じて「外国語・数学」又は「面接」により行います。